

島の越漁港（岩手県田野畑村）の被災と復旧予定

 完成箇所
 復旧工事中
 未発注箇所
 漁港施設
 機能強化事業



漁港区域
南第3防波堤 H26.3完成

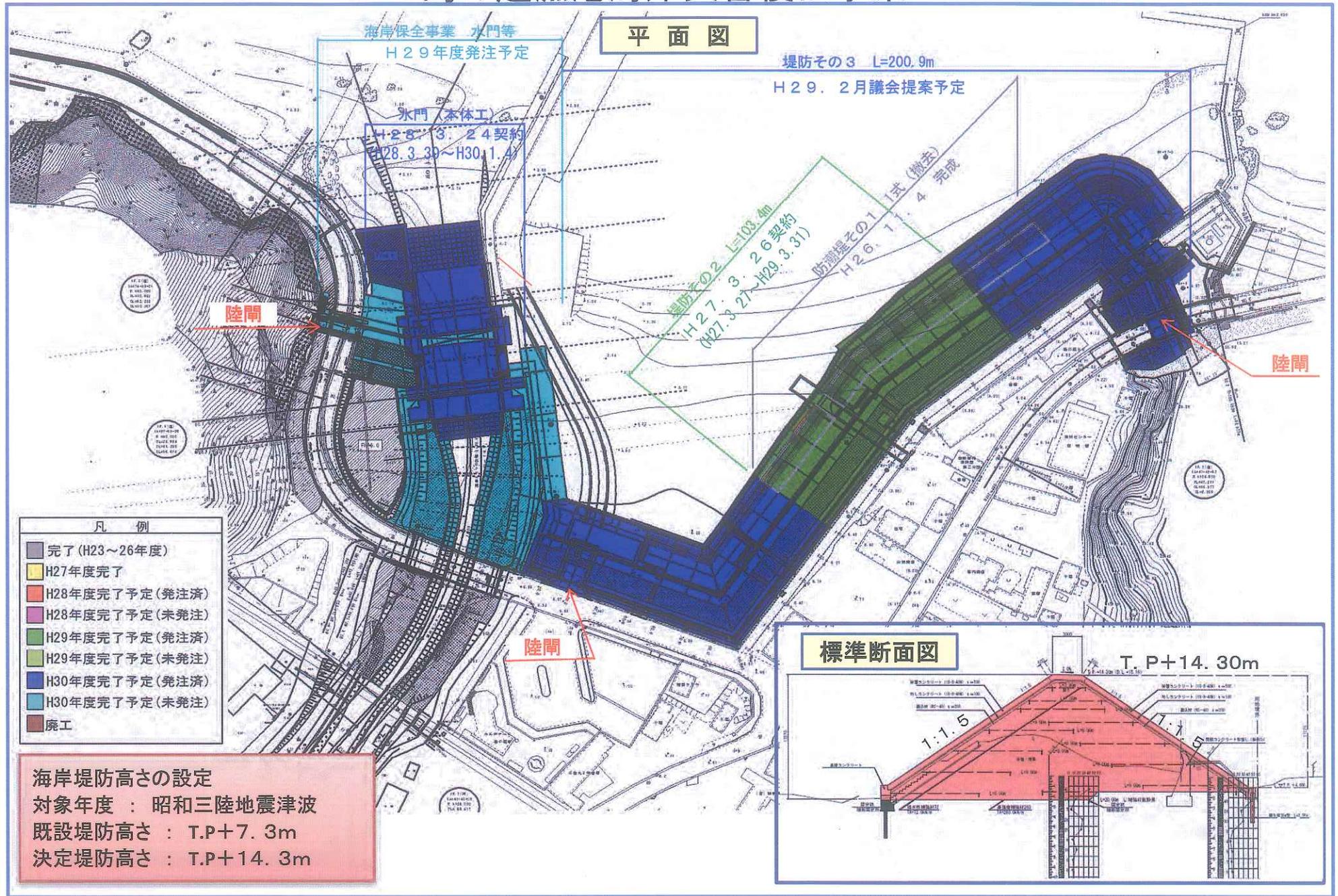
北防波堤 H26.3完成



2m物揚場、防砂堤、導流堤
※H29.3再発注予定



島の越漁港海岸災害復旧事業



平面図

堤防その3 L=200.9m
H29.2月議会提案予定

海岸保全事業 水門等
H29年度発注予定

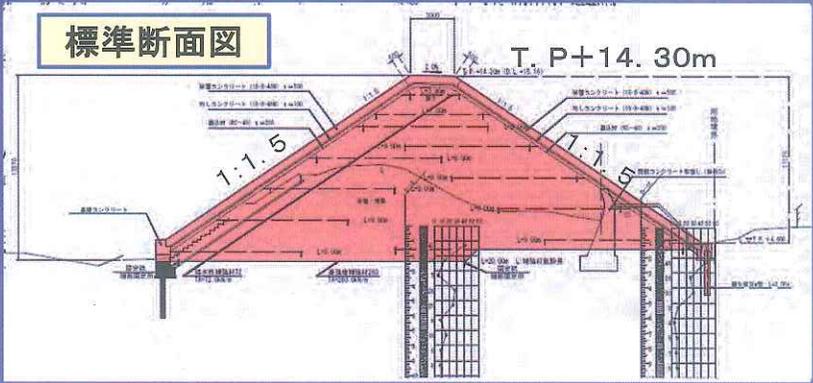
水門(本體工)
H28.3.30~H30.1.4

堤防その2 L=103.4m
H27.3.27~H29.3.31

防波堤その1 1号(撤去)
H26.1.4完成

- 凡例
- 完了(H23~26年度)
 - H27年度完了
 - H28年度完了予定(発注済)
 - H28年度完了予定(未発注)
 - H29年度完了予定(発注済)
 - H29年度完了予定(未発注)
 - H30年度完了予定(発注済)
 - H30年度完了予定(未発注)
 - 廃工

海岸堤防高さの設定
対象年度：昭和三陸地震津波
既設堤防高さ：T.P+7.3m
決定堤防高さ：T.P+14.3m



島の越漁港漁港機能強化事業（人工地盤）



構造 面積：1,041 m² (41m×25.4m) 高さ：T.P. +11.0m (地上部分の利用と背後県道との擦り付けから設定)

- ・周年にわたり利用が集中する荷捌き所周辺エリアに配置。
- ・少しでも早い段階で高所に上がることができ、背後の集落への避難経路の一部を構成。
- ・上部は駐車場や漁具干場等、地上部分は、荷捌施設に対応可能。

工事の進捗状況

- ・人工地盤下部工工事 (H28. 10. 31 完成)
- ・人工地盤上部工工事 (工期 H27. 3. 27～H29. 3. 15)
- ・橋梁下部工工事発注 (公告中、H29. 3 契約見込み)
- ・残工事は、橋梁上部工、階段工 (H29 年度完成予定)

岩手県東日本大震災津波復興基本計画【「安全の確保」】 I 防災のまちづくり	1 災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	① 多重防災型まちづくりの推進
--	--------------------------------	-----------------

主要地方道岩泉平井賀普代線 島越地区

事業名 地域連携道路整備事業（復興交付金）

施工場所 下閉伊郡田野畑村島越地内

目的 主要地方道岩泉平井賀普代線は岩泉町を起点とし、田野畑村沿岸部を通過して普代村に至る総延長 38 km の幹線道路であり、田野畑村の海岸線集落と国道 45 号を結ぶ重要な路線となっている。しかしながら東日本大震災津波では、海岸線沿いの県道が津波による被災で通行止めとなり、島ノ沢地区が長期に渡り孤立した。

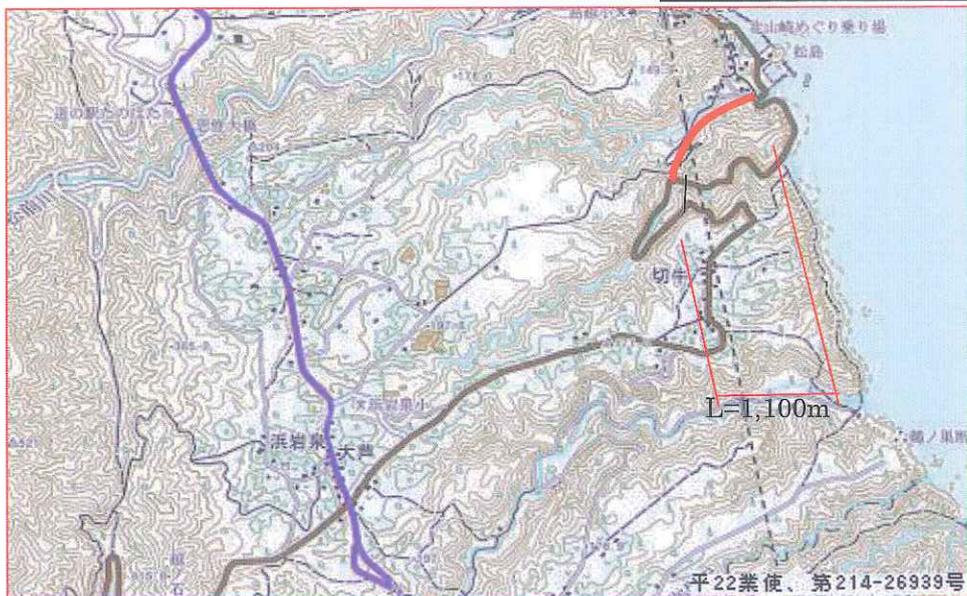
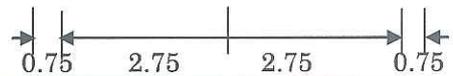
島ノ沢地区は嶋之越水門の背後にある戸数約 30 個の集落であり、今回の震災でも一部家屋が津波による被災を受けた。このため津波浸水区域を回避する交通路の確保、また切牛地区高台移転地への連絡道路、島ノ沢地区住民の避難路としての機能を兼ねた道路を復興計画と調整を図りながら整備を行う。

平成 28 年度は、トンネル工事及び道路改良（1 工区）工事を進め、トンネル工事が完了したほか、道路改良（2 工区）工事に着手した。

全体計画 L=1,100m（トンネルL=189m、三陸鉄道跨線橋、橋梁、道路改良）
C=2,100 百万円

事業期間 平成 24 年度～平成 30 年度

進捗状況 H27 まで進捗率 49.0%
H28 年度事業費 C=768,448 千円（工事費・委託費・用地補償費）



岩手県東日本大震災津波復興基本計画【「安全の確保」】 I 防災まちづくり	1 災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	① 多重防災型まちづくりの推進
---	--------------------------------	-----------------

主要地方道岩泉平井賀普代線 羅賀地区

事業名 地域連携道路整備事業（復興交付金）

施工場所 下閉伊郡田野畑村羅賀地内

目的 主要地方道岩泉平井賀普代線は岩泉町を起点とし、田野畑村沿岸部を通過して普代村に至る総延長 38 km の幹線道路であり、田野畑村の海岸線集落と国道 45 号を結ぶ重要な路線となっている。しかしながら羅賀地区では東日本大震災津波により、海岸線沿いの県道と約 25 戸の集落が被災した。

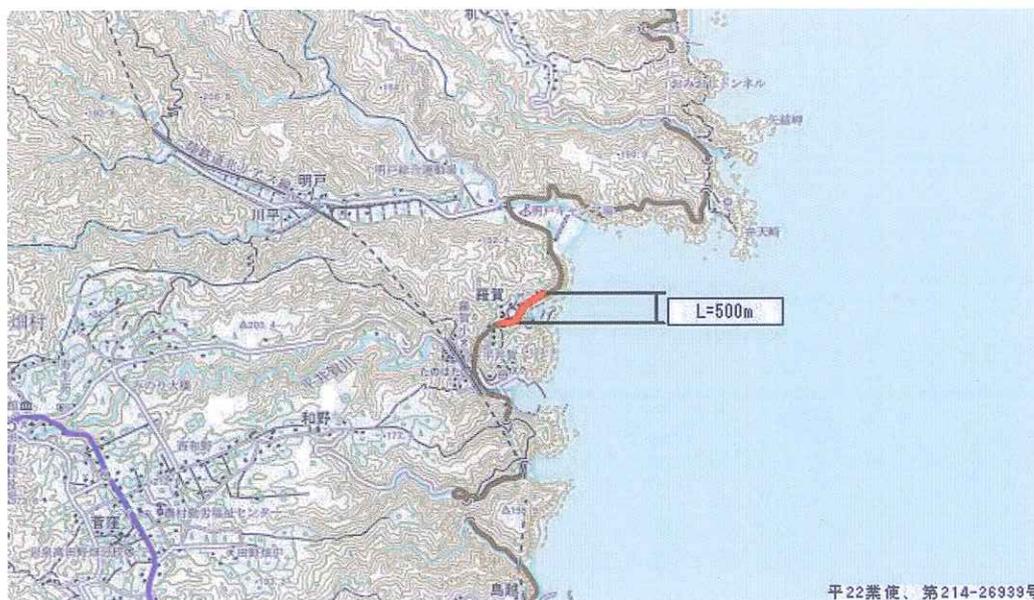
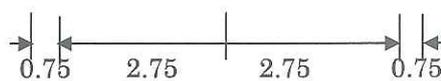
羅賀地区の県道は、日常生活に欠かせない生活道路であるとともに、沿岸北部有数の観光ホテルへアクセスする道路の機能も有している。このため浸水区域においては、田野畑村が行うまちづくり事業計画と調整を進め、県道の嵩上げ整備を行い、平成 29 年度内に完成予定である。

全体計画 L=500m C=200 百万円

事業期間 平成 24 年度～平成 29 年度

進捗状況 H27 まで進捗率 0%

H28 年度 事業調整



岩手県東日本大震災津波復興基本計画【「安全の確保」】 II 交通ネットワーク	1 災害に強い交通ネットワークの構築	① 三陸復興道路の整備
---	--------------------	-------------

一般県道田野畑岩泉線 室場の2工区

事業名 地域連携道路整備事業 (復興枠)

施行場所 下閉伊郡田野畑村千丈地区及び岩泉町室場地区

目的 一般県道田野畑岩泉線は、田野畑村一ノ渡地区の国道45号交差点を起点とし、岩泉町の国道455号交差点を終点とする延長約16kmの路線である。

一方、独立行政法人緑資源機構(現 国立研究開発法人森林総合研究所)では、岩泉町と県北沿岸部の普代村を結ぶ産業や観光の振興に大きく寄与する広域農道の整備をしてきたところであり、この整備区間の内、岩泉町室場地区から田野畑村甲地地区の県道と重複する5.2km区間については、県が整備している。

本事業は、この重複区間5.2kmの内、I期工区として田野畑村内の2.1kmは平成23年度に完成し、残る3.1kmについてはII期工区として平成23年度から事業に着手し、平成27年度は千丈地区の改良舗装、法面工事を中心に実施した。平成28年度は、引き続き改良舗装工事を実施したが、8月の台風10号の影響により、平成29年度まで事業期間を延伸している。

全体計画 L=3,100m W=5.5(8.0)m C=1,400百万円

事業期間 平成23年度～平成29年度

進捗状況 H27まで進捗率 77.9%

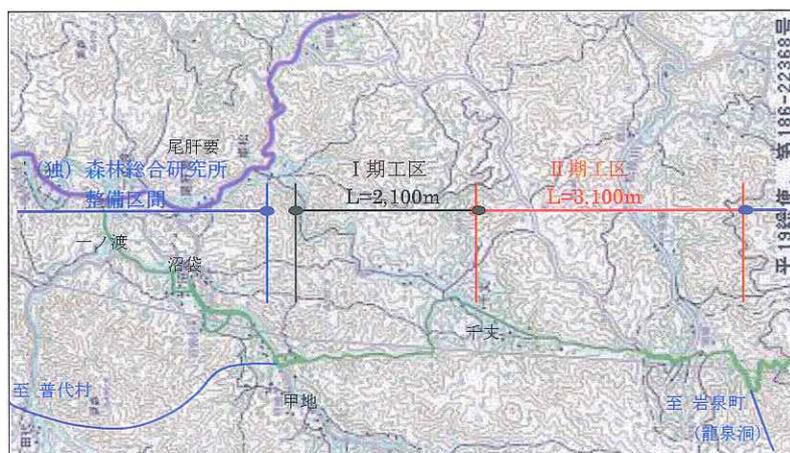
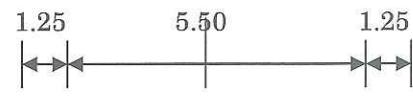
H28事業費(H27繰越) C=407,116千円(工事費・委託費)

(関連事業) 下閉伊北地区農用地総合整備事業(農業用道路)の概要

全体計画 L=15,700m

主な構造物 トンネル2箇所、橋梁10橋

事業期間 平成11年度～平成22年度



岩手県東日本大震災津波復興基本計画【「安全の確保」】 Ⅱ 交通ネットワーク	1 災害に強い交通ネットワークの構築	① 三陸復興道路の整備
--	--------------------	-------------

一般県道田野畑岩泉線 一の渡工区

事業名 地域連携道路整備事業 (復興枠)

施行場所 下閉伊郡田野畑村一の渡地区

目的 一般県道田野畑岩泉線は、田野畑村一の渡地区の国道45号交差点を起点とし、岩泉町の国道455号交差点を終点とする延長約16kmの路線である。

「一の渡」工区は、一般国道45号から整備済の「沼袋」工区までの1.06km区間であり、三陸沿岸道路計画と調整を図りながら計画を進めてきたものであり、現在未整備となっている。

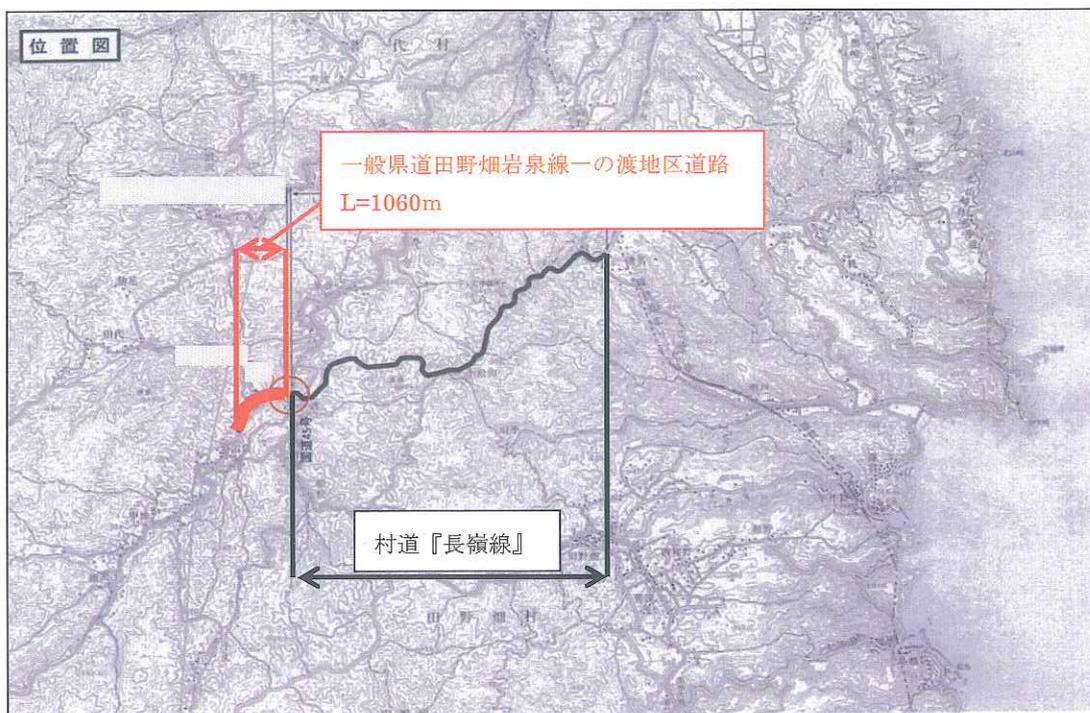
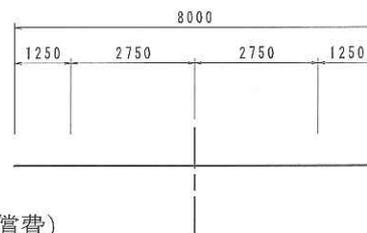
この度、三陸沿岸道路の計画が明らかになり、県道の計画が決まり、一般国道45号の東側の村道「長嶺線」が復興交付金事業にて進められていることから、早急に工事着手し、1車線区間の解消を図る必要がある。平成27年度は用地買収を進め、H28年度に一部区間の工事に着手した。

全体計画 L=1,060m W=5.5 (8.0) m C=500百万円

事業期間 平成26年度～平成30年度

進捗状況 H27まで進捗率 7.6%

H28年度 C=72,779千円(工事費・委託費・用地補償費)



岩手県東日本大震災津波復興基本計画【「安全」の確保】 I 防災のまちづくり	1 災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	① 多重防災型まちづくりの推進
--	--------------------------------	-----------------

明戸地区海岸

事業名 河川等災害復旧事業
 施工場所 下閉伊郡田野畑村明戸

目的 明戸地区海岸は、昭和45年に完成した高さ T.P. +9.0m の防潮堤及び水門などの海岸保全施設があった。

東日本大震災津波によって、明戸地区は痕跡値 T.P. +20.7m の津波に襲われ、住家4戸が流失、6戸が浸水したほか、さけ・ます孵化場、キャンプ場、マレットゴルフ場など多くの施設が被災した。また、海岸保全施設は防潮堤の一部が破堤し、水門機器類が破損したほか、施設全体が沈下するなどの被害が生じた。

田野畑村では、被災前にあった諸施設の復旧を中心とした復興まちづくり計画を進めており、海岸保全施設等の復旧に当たっては当該計画を踏まえつつ、早期復旧を目指しているところである。

全体計画 L=449.4m (防潮堤 L=346.4m、函渠工 1基)、T.P. +12.0m

県道岩泉平井賀普代線の屈曲部を短絡する位置に防潮堤を配置し、その上に県道を付替える計画である。

事業期間 平成23年度～平成28年度

工事費 1,182,439,080円 (第5回変更契約金額)

平成26年度まで 地質調査、測量設計、用地測量、用地買収、工事着手
 平成27年度 防潮堤工の完成、道路工の実施 (全体進捗率 74%)
 平成28年度 道路工 (県道付替) の完成【平成29年3月完成見込】

保全対象人家6戸

